

1. 件名：原子力事業者の運転・保守管理の対応について（注意喚起）
2. 日時：平成29年1月26日（木） 9時49分～9時54分
3. 場所：日本原子力発電株式会社東海第二発電所内会議室
4. 出席者：東海・大洗原子力規制事務所
栗崎所長、権田原子力保安検査官、水野原子力保安検査官
日本原子力発電株式会社東海発電所・東海第二発電所
発電所長、発電所長代理、副所長、原子炉主任技術者・廃止措置主任者、総務室長、安全管理室長、保修室長、運営管理室長、廃止措置室長、発電室長、安全・防災室長、品質保証室長ほか12名
5. 要旨：
平成29年1月25日の原子力規制委員会において、委員から、高浜原子力発電所において大型クレーンが倒壊した件について言及があり、事業者に対して注意喚起するよう指示があった。
これを踏まえ、規制事務所長から発電所長に対し、工事中の安全確保に関し、天候にも十分に配慮して施工管理を行うなど、安全機能に影響を及ぼさないか十分に検討して適切な対策が講じられるよう、高い意識をもって取り組むことについて、注意喚起を行った。
発電所長からは、今回の事象を踏まえて、当発電所の工事に関して、必要な対策を検討した上で取り組んでいく旨の回答があった。
6. その他：なし。